

堺泉北港助松地区国際物流ターミナル整備事業
費用便益の概要

便益

項目	区分	単位当りの便益			便益(代表年)	
			単位	備考		単位
利用者便益	輸送コストの削減	49.3	千円/台・年	船舶大型化等によるコスト削減	11.0	億円/年
耐震便益	輸送コストの削減	2,400	円/TEU・年	耐震強化に係る震災時の輸送コスト削減(コンテナ)	2.4	億円/年
	輸送コストの削減	1,050	円/台・年	耐震強化に係る震災時の輸送コスト削減(中古自動車)	0.3	億円/年
	施設被害の回避	1.7	億円/年	施設復旧費用	1.7	億円/年
残存価値	残存価値	64.7	億円	ふ頭用地及び荷役機械の残存価値(評価期間の最終年に計上)	64.7	億円/年

* 便益の算出にあたっては、「港湾整備事業の費用対効果分析マニュアル(平成16年6月)」を参照

費用

費用項目	建設費、管理運営費 等
事業の対象施設	岸壁(-14m)(耐震)、泊地(-14m)、航路・泊地(-14m)、航路(-14m) 等